



きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper vol.22-03 2022 Summer

ペンギン空を飛ぶ！ ©SASEBO

INDEX

- 2 ● これからの新人教育 看護部長 井口 恵美子
- 3 ● 医療を支える人
- 4 ● 診療活動の現況 —小児科—
- 6 ● 採血から検査結果報告まで
- 7 ● 医療連携室より
 - 編集後記
- 8 ● 外来診療担当表

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 私達は、地域のみなさんのニーズに応え信頼してもらえる医療を目指します。
2. 私達は、他の医療機関と共に、地域のみなさんの診療と健康増進に努めます。
3. 私達は、新しい医学、医療の知識と情報を取り入れ、常に自己啓発に努めます。
4. 私達は、それぞれが自己の責任を自覚し安全な診療を目指します。
5. 私達は、病める人の苦しみや喜びを分かち合える心をもって診療に努めます。

これからの新人教育



看護部長 いぐち えみこ 井口 恵美子

Covid-19 が全世界を震撼させてから2年半が経ちました。今も変わらない状況に一喜一憂する日々ですが、そのような中でも変わりなく春は訪れ、季節は梅雨から夏へと歩みを進めています。

今年度看護部は、新人11名を含む看護師328名、看護補助者44名でスタートしました。

例年であれば、新採用者の歓迎会を病院・配属部署で盛大に行い、仕事以外の席で見せる意外な一面を見ることで、指導のあり方も調整できたように感じます。しかしこの2年間は、そのようなイベントはなくなり仕事上での互いを知るのみとなりました。また、マスク生活はお互いの表情・反応がわかりにくく、新人も指導する側も接し方に困惑している状況です。それに加え、看護学生の実習が減り今年の新人は2年間、さらにこのままコロナ禍が継続すれば、次年度は一度も患者さんと接する機会がない新人を受け入れることとなります。そのため、入職後にその機会を作るという新たな教育体制が求められています。

当院の新人教育は、2010年の「新人看護職員研修の努力義務化（厚労省）」に合わせ見直しを図り現在に至ります。しかし、対人関係・コミュニケーションが不得意な新人が増え、特定の看護師としか話せないなど、夜勤開始の条件である報告・連絡・相談の習得が進まず、年々

夜勤開始が遅れるという状況が発生していました。時同じくしてコロナ禍となり、実習不足を不安に感じる学生の声を多く聞きます。そのため、2021年度から全スタッフとの関係性をよりよいものにするため、先輩が独自の得意分野を伝える10分間ミニ勉強会を追加しました。また、5月半ばまでは受け持ち患者さんを持たずに、全患者さんのケア、処置、検温等の実践を通して患者さんとの会話のやりとりを学ぶ、技術と会話力向上に向けた機能別訓練を取り入れています。これにより、新人からは「先輩が気にとめてくれる」「誰にでも聞きやすい」、指導者側からは「自分が担当した勉強会以降、その後の成長が気になって話しかけるようになった」と一定の効果を得ています。

これからも地域の皆様に信頼される質の高い温かな看護が提供できる看護師育成に努めて参りますので、宜しく願いいたします。

集中ケア認定看護師

ICU(集中治療室) 主任 ^{たかはし さとし} 高橋 智司

私は2008年から当院で看護師として従事しています。新人の時に、急変した患者さんに対し何もできなかった経験から急性期看護を学びたいと考えました。あの時、病室の前で呆然と立ち尽くすご家族の表情は今でも忘れることができず、現在でも学びの原動力となっています。その後諸先輩方の指導の甲斐あって2015年に集中ケア認定看護師資格の取得に至りました。

集中ケア認定看護師は生命の危機状態にある患者さんとご家族に対して専門的な知識を基に看護を提供する実践、看護実践を通して看護職に対する指導、看護職などに対しコンサルテーションを行う相談を役割としています。現在は

特定集中治療室で患者さんの呼吸・循環管理、栄養管理、疼痛コントロール、早期離床、倫理的問題への対応を他職種と協力して行っています。提供する看護に悩むこともありますが、生命の危機状態にあった患者さんが元気に集

中治療室を退室する姿は、他職種協力の賜であり、何ものにも代えがたい喜びです。今後とも特定行為研修をはじめとした自己研鑽に努め、質の高い看護を提供したいと考えています。



5階北病棟 主任 ^{こじま たかふみ} 小島 尚文

集中ケアは主に生命の危機的状態にある重症かつ集中治療を必要とする患者さんと家族を対象とした看護です。現在は一般病棟に勤務しており集中治療が必要な患者さんはいませんが、生理的欲求に何らかの問題を生じて入院している患者さんが多くいます。生理的欲求は生きるために必要な「呼吸する」「食べる」「眠る」「排泄する」などです。

私は集中ケア認定看護師として、患者さんの情報を丁寧に収集することで治療効果の評価と異常の早期発見に努めています。さらに、自分の知識や考え方をスタッフと共有し、患者さんの生理的欲

求の充足と入院生活を支えています。そして、私たち看護師は日常生活援助者であり、清拭一つ、吸引一つにおいても回復を促すた

めケアとして安全安楽を提供できるよう個々の患者さんに応じた看護を発信できる存在でありたいと思っています。



食物アレルギーについて

— 小児科 —

アレルギーセンター長 合田 裕治



● はじめに

かつて小児アレルギー診療といえば喘息が中心でしたが、「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン」が発刊されてからは治療・管理が標準化し、予定外受診・入院は減少しました。その一方で、徐々に食物アレルギーの患者さんが目立つようになりました。2015年にはアレルギー疾患対策基本法が施行され、保育園・幼稚園・学校においてもアレルギー対応が求められることになり、関心を集めています。

● 食物アレルギーってどんな病気？

食物アレルギーとは、「食物によって引き起こされる抗原特異的な免疫学的機序を介して生体にとって不利益な症状が惹起される現象」¹⁾と定義されます。言いかえると「特定の食品を食べた後に具合が悪くなり、その原因がアレルギー反応によると考えられる過敏反応」と考えても良いのかもしれませんが。

● 食物アレルギーの管理

食物アレルギー管理の原則は、「正しい診断に基づいた必要最小限の原因食物の除去」です¹⁾²⁾。必要最小限の除去とは、①食べると症状が誘発される食物だけを除去する（検査から原因と疑われ除去している場合には、必要に応じて食物経口負荷試験を実施し診断を確定する）、②原因

食物でも、症状が誘発されない“食べられる範囲”までは食べることができる²⁾という事です。

● 食物経口負荷試験

食物経口負荷試験とは、アレルギーが確定しているか、もしくは疑われる食品を単回または複数回に分割して摂取させ、誘発症状の有無を確認する検査です。目的は、①食物アレルギーの確定診断（原因アレルゲンの決定）、②安全摂取可能量の決定および耐性獲得の確認です¹⁾。

検査は毎週月曜日・水曜日の週2回入院のみで、小児病棟のプレイルームで施行しています。

当院での過去5年間の負荷試験実施件数を図1に示します。

2019年までは経口負荷試験実施件数も徐々に増加していましたが、以降は新型コロナウイルスの影響もあり様々な制約の中で施行しているため、減少傾向にあります。



アレルギー経口負荷試験の様子（小児科病棟プレイルーム）

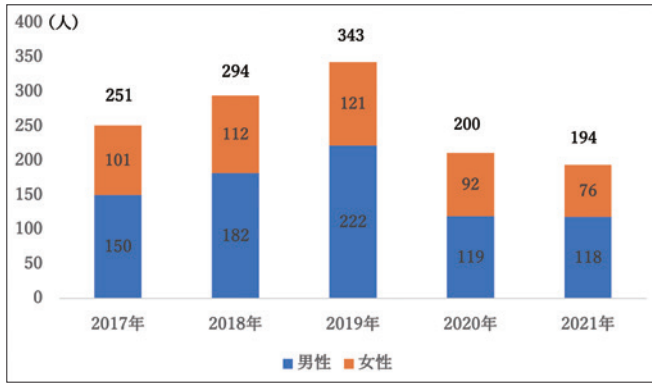


図1. 当院小児科での食物アレルギー実施件数

● 食物依存性運動誘発アナフィラキシー

原因食物の摂取単独または運動単独では症状が出現せず、原因食物の摂取後の運動負荷によってアナフィラキシーが出現する病態です¹⁾。

問診とアレルギー検査でも診断が可能な場合もありますが、はっきりしない場合は最重症例を除き誘発試験による原因食品の同定が望ましいとされています。当院ではトレッドミルを用いて呼吸機能検査・血液検査等組み合わせ診断に努めています。主に学童期以降に発症し、誘発試験実施件数はさほど多くはありません(図2)。

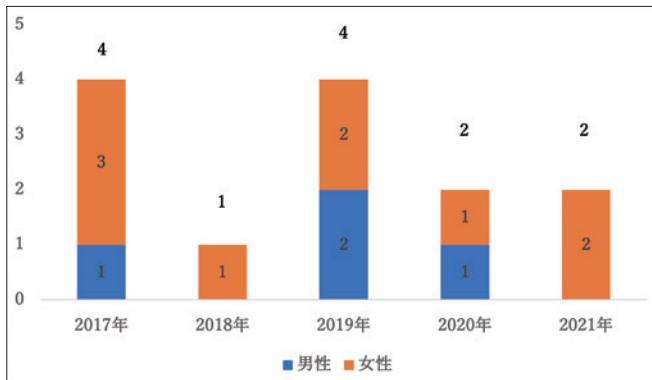


図2. 当院小児科での食物依存性運動誘発アナフィラキシー誘発試験実施件数

● 食事指導

これまでの病歴および負荷試験等の検査結果を勘案し、食事指導を行います。

完全除去を継続していくのではなく、食物経口負荷試験と組み合わせ摂取可能な範囲を確認し、その範囲内での喫食が望まれます(図3)。

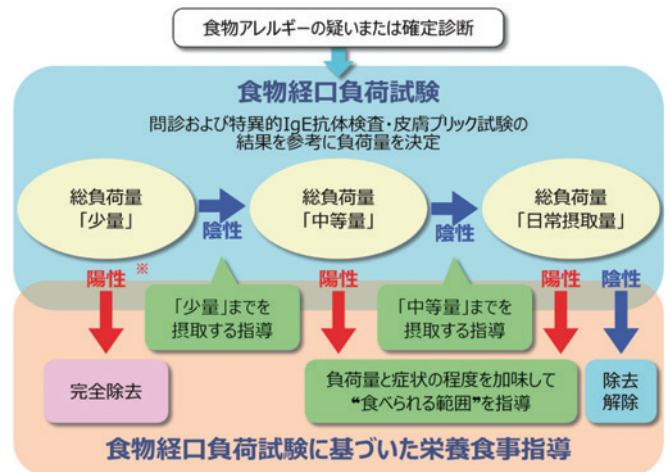


図3. 小児の耐性獲得を目指す食物アレルギーの診断・管理のフローチャート³⁾

日本小児臨床アレルギー学会は高度なアレルギーの専門知識と指導技術をもったコメディカルスタッフを養成し、多職種協働で治療を進めていくことが大切と考え、アレルギー専門コメディカルである「小児アレルギーエデュケーター」の認定制度を設けています。当院には、このアレルギーエデュケーターの認定を受けた管理栄養士が在籍しており、食物アレルギー患児の栄養指導に活躍しています。

● おわりに

食物アレルギーの管理は、完全除去から症状が誘発されない範囲での原因食物の摂取に変化しており、食物経口負荷試験は欠かせない検査と考えています。より安全に自宅にて摂取をすすめていけるよう管理栄養士と連携し、ご家族と一緒に考えていきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。

【参考文献】

- 1) 一般社団法人日本小児アレルギー学会. 食物アレルギー診療ガイドライン 2021. 2021
- 2) 日本医療研究開発機構 (AMED). 研究代表者: 海老沢元宏. 食物アレルギー診療の手引 2020. 2020
- 3) 厚生労働科学研究班. 研究代表者: 海老沢元宏. 食物アレルギーの栄養指導の手引 2017. 2017.

臨床検査技師のお仕事

臨床検査科中央分析係長 あらき はるろう
荒木 敏造

採血した血液がどこに運ばれ、どのようにして数値となっているかご存じですか？

検査項目によって採取量や処理方法などが違うため、何本か採血をすることもあるかと思えます。生化学検査（肝機能や腎機能などをみる）や凝固機能検査では採取後に遠心分離を行い、上清の血清（血漿）部分を使って検査をしますが、血算やHbA1cはそのまま検査を行います。また、院内で

きる検査項目には限りがあり、検査センターに依頼することもあります。

色々な検査がありますが、今回は生化学検査について紹介させていただきます。

生化学検査とは

生化学検査は、主に肝機能・腎機能・炎症反応など様々な項目を測定することで体の異常を推測し、病気の診断や経過観察に欠か

せない検査です。血液を遠心分離した「血清」部分を使ってその中の成分を分析して数値化しています。

機械での測定となるので精度管理やメンテナンスを十分に行い、皆様に正確な検査結果を提供できるよう日々努めています。

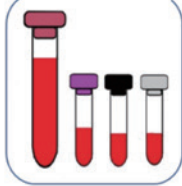
きょうさいだよりを通して血液検査や臨床検査技師の仕事に興味を持っていただけたら幸いです。

中央処置室

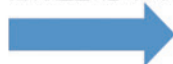
看護師が採血を行います



採取された血液



採取された血液は臨床検査室に運ばれます。



3階 臨床検査室

私たち臨床検査技師が血液を受け取り、検査を行っています。



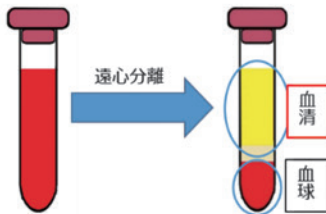
臨床検査室

生化学検査用採血

1. 採血到着後、血液の遠心分離を行います。

2. それぞれの検査に適した機械で測定します。

3. 測定後、電子カルテ上に結果を送り医師より患者さんへ検査結果の説明をします。



生化学検査用の血液は遠心分離することで血球層と血清に分けます。生化学検査では上清部分の血清を使用します。



生化学分析装置



★主な検査項目と特異的部位★

※複数の部位を示す項目も存在し、すべての疾患に関係するとは限りません。



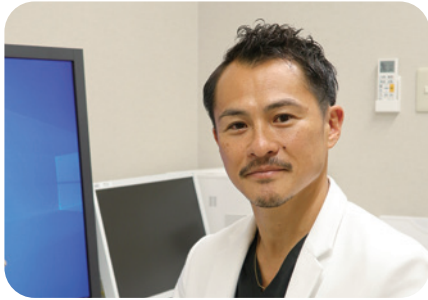
- ・甲状腺・・・TSH、PTH、F-T4、F-T3
- ・心臓・・・BNP
- ・肝臓・・・AST、ALT、γ-GT、LDH、ALP、T-Bill
- ・腎臓・・・BUN、CRE
- ・膵臓・・・AMY、CA19-9
- ・前立腺(男性)・・・PSA
- ・筋肉・・・CK
- その他
- ・脂質検査・・・中性脂肪(TG)、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール
- ・炎症反応・・・CRP
- ・痛風・・・尿酸
- ・糖尿病検査・・・Glu(血糖)、HbA1c
- ・栄養状態・・・TP、ALB

このように、体の部位や臓器に特異性を示す項目があり、その数値を見ることによって病気の推測をすることができます。医師は、血液検査や画像検査（CTやレントゲン、超音波検査など）等を総合的にみることで病気の診断をします。臨床検査技師はその一端を担っている医療スタッフです😊

医療法人アリス会 京町病院

院長 おお さか くん べい 大坂 薫平 先生

〒857-0053 長崎県佐世保市常盤町4-15 TEL0956-25-2255



令和4年4月1日 京町病院と名称を改め、常盤町に新築移転致しました。

これまでと同様、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、一般内科を中心とした医師陣で日々外来診療を行っております。

健康診断（一般健診・企業健診）・人間ドック等の一次予防、各種ガン検診や心臓検診等の二次予防も行っており、今後は県北地域ではまだ導入施設が少ない大腸CTも導入予定です。

また、リハビリ入院も可能ですので、術後リハビリが必要な方などいつでもご相談下さい。

令和4年7月より訪問看護ステーションも開設致します。

今後も県北地域医療に貢献できるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～13:00	●	●	●	●	●	●	
14:00～18:00	●	●	●		●		
休診日	日・祝 木曜・土曜午後						
診療科目	循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、一般内科						



八木原わたなべクリニック

院長 わた なべ けん し 渡邊 建詞 先生

〒851-3423 長崎県西海市西彼町八木原郷1523-1 TEL0959-28-1905



平素は患者様のご紹介等大変お世話になります。

私は福岡県出身で大学病院や総合病院で外科と人工透析医療に携わってまいりました。

10年前から西海市での勤務医

を経て、2021年4月に西彼町八木原郷に開院致しました。

西海市唯一の人工透析医療機関として安全で快適な治療を目指し取り組んでおります。

その他一般内科、外傷等の外科、骨粗鬆症の検査や治療も行っております。

今後も佐世保共済病院様と連携し安心していただける医療の提供を目指します。

よろしくお願い申し上げます。



編集後記

Bリーグ参戦1年目で佐世保を練習拠点にしている長崎ヴェルカがB3優勝を果たし、島瀬公園で優勝報告会、四ヶ町でのパレードが行われました。コロナ禍での明るい地元の話です。長崎ヴェルカはB2へ昇格して新たな冒険を始めます。当院もその元気をもらい地域医療に貢献していきたいと思います。

編集委員 原 敬一

外来診療担当表

2022年7月1日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓
	医長	金谷 晶子			●			●					腎臓疾患
	医員	橋本 優香	●					●					腎臓疾患
	〃	井本 航					●				●		腎臓疾患
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患
	医員	前田 高暢	●						●				循環器疾患
	非常勤	田淵くみ子									●		循環器疾患
	〃	伊藤 章吾									●		循環器疾患
腫瘍内科	部長	三ツ木 健二					●		●		◆		1.消化器がん 2.乳がん 3.原発不明癌 4.肉腫 その他 ◆：新患のみ
	医員	吉弘 知恭	●		●				■				
消化器内科	部長	河野 健次			※				●				肝臓疾患、糖尿病 ※第2・4週
	非常勤	藤松 雅彦							■				消化器内科
	〃	白 暁鵬				●							消化器内科 毎週火曜日
呼吸器内科	非常勤	秦 兼太郎					●						呼吸器疾患
	〃	安藤 裕之	●										呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤	安西 慶三			●								毎週火曜日 診療時間 9時～12時
総合内科	医長	梶原 寿浩									■		予約のみ
	非常勤	太田 一寿	●										毎週月曜日
	〃	才田 正義					●						毎週水曜日 診療時間 9:00～12:30
外科	副院長	井原 司					●		●				消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋			●								乳腺外科・一般外科
	消化器外科部長	富崎 真一	●		●		●						消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	肝胆膵外科部長	丸山 祐一郎	●						●		●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	医員	藤崎 正寛			●						●		消化器外科・一般外科
	〃	名嘉真 智樹							●				一般外科
	非常勤	川畑 方博					※						肝胆膵外科・消化器外科・一般外科 ※第1・3・5週 ※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい(要予約)
整形外科	部長	水城 安尋				●		●			●		上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害
	医長	内村 大輝				●			●		●		上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害
	〃	上田 幸輝	●				●				●		膝・肩関節疾患、腫瘍
	〃	伊東 孝浩	●				●		●				膝・股関節疾患
	〃	千住 隆博	●		●				●				股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)
	医員	亀山 みどり	●						●				整形外科一般
	〃	山本 雅俊			●						●		整形外科一般
産婦人科	部長	鶴地 伸宏	●				●		●				産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	周産期部長	木下 秀一郎			●				▲		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患
	医員	東島 弘明			▲		●		●		●		●：婦人科診察日 ▲：産科診察日
	〃	井町 佑三	●		●		▲				●		
	〃	中島 奈津実	●				●				▲		
泌尿器科	部長	中村 貴生	▲		■		■		■				泌尿器疾患 ▲：月1回奇数週(第1又は第3週) ▲：第2、第4週
	医長	丸田 大	▲		■				■		■		
	医員	福島 始	■				■				■		
耳鼻咽喉科	医長	安倍 大輔	■		■		■		■		■		鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般
	医員	本多 勇輔	■		■		■		■		■		
眼科	医員	伊崎 亮介	■		■	※	■	※	■		■	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術
脳神経外科	部長	山川 勇造		●				●	●	●		●	脳神経外科一般 13時30分から診療開始 16時までに受付を行って下さい
	応援医師	応 援			●								
麻酔科	診療部長	深野 拓			■		■		■		■		月～金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来
	医長	松永 祥志	■		■		■		■		■		月～金午後：手術麻酔
	〃	木本 文子	■		■		■		■		■		
	非常勤	別府 幸岐	■		■						■		
ペインクリニック	部長	境 徹也			■		■		■		■		月～金午後は手術麻酔 受診等の問合せは、直接外来までお電話下さい。
小児科	部長	上玉利 彰	●		●		■		●				小児血液、小児がん、小児一般
	アレルギーセンター長	合田 裕治	■		■		■		■		▲	■	小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	医長	金城 勤也	●		●		●		●		●		小児一般
	顧問	岡 尚記	■				■	▲		▲	■		小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
	乳児健診	健診				●							火曜 13時から診察開始 13時までに受付を行って下さい
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医員	今利 一寿	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	菌性感染症など
	放射線科	部長	野々下 政昭	※検査・画像診断についての申し込み・問合せは、								MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査	
健診センター	医員	小路 優輝	外来までお電話下さい。										
	健診センター長	佐藤 浩信	※申し込み・問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155										
医員	原 敬一												

●：診療日 ■：予約のみ ◆：新患のみ